

令和3年度 第1回 地方独立行政法人西都児湯医療センター評価委員会 会議要録

- 日時 令和3年7月19日（月）午後7時00分～午後10時10分
- 場所 西都市コミュニティセンター2F図書室
- 出席者 松本英裕委員長、永友和之副委員長、落合秀信委員、藤澤豊子委員、
水田祐輔委員、黒木隆子委員（新規）、八木毅委員（臨時）
- 【市役所】橋田和実西都市長（途中退席）、
津曲晋也総務課長
那須康朗地域医療対策室室長、
日高利勝地域医療対策室室長補佐、
山口恒志地域医療対策室地域医療対策係長
- 【医療センター】濱砂重仁理事長（途中退席）、
赤塚 剛事務局長、
黒木正道事務局次長兼財務・人事課長、
永野淳二事務局次長兼庶務課長兼経営企画課長
- 傍聴者 32名（一般傍聴者30名、報道関係者2社）

■会議経過

1 開会

- （1）市長あいさつ
- （2）理事長あいさつ

2 委員長あいさつ

3 議事

- （1）令和2事業年度の業務実績に関する評価について

発言者	内 容
委員長	本日の議題は、（1）令和2事業年度の業務実績に関する評価について、（2）第2期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価について、（3）令和3年度のスケジュールについての3件となっております。まず、事務局から本日の議事進行及び今後の業務実績評価のスケジュールについて説明をお願いします。
事務局	説明（資料5、資料6、資料7、資料9）
委員長	今の事務局の説明に対して、何か質問等はありませんか。
委員長	特に質問はないようですので、（1）令和2事業年度の業務実績に関する評

	価について、医療センターより自己評価を含め、業務実績について説明をお願いします。 まず、資料 8 の「令和 2 事業年度に係る業務実績報告書」の 4 ページにあります「第 1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」の「1 医療サービス」の(1)～(5)について説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料 8 4～8 ページ)
委員長	まず、「(1) 緊急性の高い脳疾患や地域に不足している内科疾患における二次救急医療の提供」について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。
委員	延べ入院患者数と延べ外来患者数を教えていただきたい。
医療センター	令和 2 年度の延べ患者数だが、外来患者数が 15,290 人、入院患者数が 11,597 人となっている。
委員	手術件数だが、270 件の計画に対して 98 件となっている。令和元年度の実績は 288 件となっており令和 2 年度の計画さえも上回っていた。それに対して令和 2 年度が 98 件ということであれば、評価基準を大幅に下回っていることになると思う。
委員	コロナで 4 名が入院ということでしたが、これに対する助成金はいくら入っているのか。また、3 階病棟を貸し切ったということだが、3 階病床は何床なのか。
医療センター	36 床である。休床の補助金としては、1 日当たり 16,000 円となっている。
委員	トータルではいくらか。
医療センター	1 月と 2 月の期間で約 800 万円である。
委員	いつも稼働しているベッドがコロナのために使用されたことで売り上げが下がったということであったと思う。
医療センター	3 階については、コロナ患者を受け入れることで他の患者を受け入れられないので、全てを 2 階で受け入れることになった。
委員	3 階で対応することは、一番感染防止のためにはいいことだ。
委員長	コロナに関しては、患者を医療センターに受けていただいたことで都城市の市郡医師会長からも感謝の言葉をいただいた。
委員	コロナ患者を受け入れたら部屋を全部貸し切ることになるので収入は減る。
委員長	減収は間違いなし、確かに手術件数も少なくなっている。評価としてはマイナス評価とはなるが、1 という意見もあったがどう判断するか。

委員	評価基準の下回っているというのと大幅に下回っているというところの境目が難しいところだが、数字で 270 件の計画に対して 98 件ということで 3 分の 1 に近い数字である。その実績で 2 ということであればそれでも構わないが、境目をどのように考えるかである。
委員長	言われるとおりの正解はないと思うが、大幅にという評価になると努力義務もしていなくて、ここまで下がってしまったら大幅となるかもしれない。
委員	医療センターで働いている人は一生懸命に努力しているのだから、1 という評価はない。
委員	職員が一生懸命にやっていることはよく理解している。
委員長	1 という評価もあるが、かなり誰もが評価できない状況が 1 に繋がるのではないかと思うが、2 でよろしいですか。
委員	2 でいいと思う。
委員長	(評価委員会の評価は) 2 という評価にします。 次に「(2) 初期救急医療体制の維持及び充実」につきまして、ご意見等はありませんでしょうか。
委員	救急車搬入件数が計画の 875 件に対して実績が 576 件で救急車応需率が 60.5%となっている。件数の減少の割には応需率が減っていないというのは、救急搬送自体が減っているということか。
医療センター	そうです。
委員長	地元の民間病院や脳外科の患者が医療センターではなく更に高度医療ができる病院へ搬送されているので、その分の減少はあるかと思う。
医療センター	救急車の搬送件数については、令和 2 年 2 月から極端に減ってきている。つまり、コロナが始まると同時に救急搬送、転送も大きく落ちてきている。
委員	令和元年度と 2 年度で西都児湯地区の救急車の域外への流出率の変化があったのかが分かれば、救急搬送がどれだけ減ったのかが分かるので、データがあれば教えていただきたい。
医療センター	確認しまして後日、委員の皆様へ提出します。
委員長	整形外科の話だが、先日の地域連携の会合で市郡医師会への西都市からの搬送が減っていると言われた。疾患によって減少、増加という状況で努力はされている。 (自己評価が) 2 ということだが同じでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2 とします。 次に「(3) 医療連携の推進」について、ご意見はございますか。

委員	逆紹介率が 76.2 ということで上がっており、いいことだと思うが、脳外科や呼吸器内科の患者を医療機関に紹介したこともあって上回ったということは、先生方が退職された時に周辺の医療機関に紹介されたことも含まれているということか。
医療センター	そうである。
委員	本当であれば、逆紹介にカウントしないような患者達が含まれているということになるが。
医療センター	そうである。
委員長	この逆紹介が増えたのは致し方ないかと思う。それに対して医師会の先生方にも頑張っていたのかと思う。 評価は 2 でよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2 とします。 次に「(4) 在宅医療の充実に向けた支援」について、ご意見はありませんか。
委員	—
委員長	評価は 2 でよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2 とします。 次に「(5) 地域災害拠点病院としての役割」に対して、ご意見はありませんか。
委員	コロナ患者をどこの病院も受け入れない中、受け入れてくれたから評価は 4 でいいと思う。
委員	DMA T 関係では第 2 波の時に西都児湯医療センターも早々に、保健所支援の DMA T を出していただいたり、施設支援の DMA T を出していただいたりした。しかも継続して非常に機動力を持って派遣していただいたということもあり、評価 4 でいいと思う。
委員長	評価は 4 ということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 4 とします。 次に「2 医療の質の向上」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料 8) 9～15 ページ)
委員長	「(1) 医療スタッフの確保」につきまして、各委員のご意見はありませんか。

委員	常勤医師が減ったということで、夜間急病センターの当直が大変になっていたと思う。その中で医師会の先生方等の協力もあって診療機能は維持できているとなっている。当直は内科と外科がそれぞれ配置されるということだが、令和元年度と2年度で、一人だけの医師体制がどの程度あったか教えていただきたい。
医療センター	確認しまして後日、委員の皆様へ提出します。
委員	今、現在の常勤医師は何名か。
医療センター	現在、今月は理事長を含んで5名です。
委員	理事長と整形外科以外は。
医療センター	整形外科2名、外科1名、今月だけ研修医が1名おりまして、5名になっています。来月からは4名になります。
委員長	他にありませんか。自己評価は2ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2とします。 次に「(2) 医療安全対策の徹底」につきまして、ご意見等はありませんか。 これに関しては、どの病院も院内でも研修会となると密になるのが避けられないので、ほとんどが中止に追い込まれている。
委員	ヒヤリハット、これは事故にまでは至らなかったとのことだが、大きな事故を防ぐための対策はどのようなになっていますか。
医療センター	小さな事象でも必ず所属長に報告するような体制になっている。大きな事故を未然に防止する体制です。
委員長	自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 次に「(3) クリティカルパス導入の推進」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	V-P シャント術等は脳外科の分だと思うが、6月までで先生方が不在となったが、それまでに作成したのか。
医療センター	クリティカルパスの作成には時間を要するので、以前は脳外科を中心に作成していたので、その流れで完成させたということになる。
委員	評価5がついているが、数でつけられたのか。使用実績込みでつけたのか。
医療センター	数でつけている。
委員長	5という評価はどうかということだが、実績を考えたら4という意見もあると思う。

	数では5かもしれないが、実績を含めたら4という評価が妥当だと思うが どうでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 4とします。 次に「(4) 高度医療機器等の計画的な更新・整備」について、ご意見等 はありませんか。
委員	経営状況が厳しい中で、ほぼ計画された機器が購入されている。コロナ関 係の補助金を充てたのか。
医療センター	経営状況が厳しいので、出来る限り更新は避けて延長して使用している。 その中でも、コロナの補助金で更新できるものは制度を利用した。
委員長	自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 次に「(5) 研修制度の確立」について、ご意見をお願いします。
委員	医師が専門医を維持するためには、講習会や学会に参加しなければいけな いのだが、どの程度まで参加費等をサポートしているのか。
医療センター	年間3回までとしている。
委員長	自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 続いて「3 患者サービスの向上」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料8) 16～19 ページ)
委員長	「(1) 患者中心の医療の提供」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	倫理的な問題が生じた時などは、どのような形で対応されているのか。
医療センター	院内に倫理委員会があるので、そちらに意見を上げて、その中で審議して いただいている。
委員長	面会が制限されて衣類交換等で来られる家族とも会えない。それを今回、 リモート面会を実施されたというのは評価できる。 自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	次に「(2) 快適性の向上」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声

委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 次に「(3) 情報発信の推進」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	自己評価は3ということだが、同じでよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 次に「(4) 職員の接遇向上」につきまして、ご意見はありませんか。
委員	研修会に全員参加されたのは評価できるが、その結果として病院利用者や住民等にアンケート調査で資質が向上しているかの評価は実施しているのか。
医療センター	行っておりません。参考にさせていただきたい。
委員	私も1度検査入院したが、ナースはもちろんのこと非常にテキパキとやっていただいて、接遇の方は素晴らしく取り組んでいると感じた。とてもいいと思うが5でいいのか。
委員	前年度も全職員を対象には実施しているが、実績では休んでいたり、受けていない職員もいるとのことで4という評価になっている。4でいいのかなと思う。
医療センター	全職員を対象というところだが、これまでは欠席とかが確かにあったが、今回はコロナの関係で教育ビデオを作成しアップした。それに伴い、スマホやパソコンで休みの時でも見る事が出来たので、本当の意味で全員が受講出来た。それに対するアンケート結果も全職員から取れている。
委員	引き続きやっていただけるのであれば5に。
委員長	自己評価と同じ5でよろしいか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 5ということにさせていただきたいと思います。 続いて「4 公的医療機関としての役割」と「5 法令遵守」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料8) 20～21 ページ)
委員長	「4 公的医療機関としての役割」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	学生とかの実習も受け入れていただいております、吉村教授からも感謝の言葉をいただいている。 自己評価と同じ4ということではよろしいですか。
委員	「はい」との声

委員長	(評価委員会の評価は) 4 とします。 次に「5 法令順守」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	自己評価と同じ3ということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3 とします。 次に「第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置」の「1 法人運営管理体制の確立」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料8) 22 ページ)
委員長	「1 法人運営管理体制の確立」につきまして、ご意見はありませんか。
委員	コロナの患者を受け入れたことにより基準を下回っており、経過措置があるので今は維持出来ているとのことだが、経過措置とはいつまでか。
医療センター	今のところ令和4年3月末までは経過観察となっている。
委員	現状としては、令和4年3月末以降については維持出来る見込みなのか。
医療センター	見込みというのは非常に難しいが、こちらとしては維持出来るということを目指してやっていきたい。
委員	厳しいことになるかもしれないが、年度計画としては中期計画と年度計画の着実な達成を図るという形になっている。もちろん、努力したことに対しての評価もあると思うが、結果として見た時にはどうなのかと。収支など中期計画については達成できていない。そこをどう見るかということである。
委員長	コロナ禍においては、どこの医療機関もすべての対策というのは経験のないことであり難しいと思う。急性期一般入院料の施設基準を維持しているところは非常に努力されている部分だと思う。 評価を下げるという意見もありましたが、自己評価と同じ3ということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3 とします。 次に「2 業務運営の改善と効率化」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料8) 23～26 ページ)
委員長	「(1) 効率的な予算の執行」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	予算の執行に対して、その時適宜対応されたということで、自己評価と同じ3ということでよろしいですか。

委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3 とします。 次に「(2) 適切な人員配置」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	—
委員長	自己評価と同じ 3 ということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3 とします。 次に「(3) 人事評価制度の運用」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	人事評価制度については、令和 2 年度もテストとしては活用しているのか。
医療センター	システム自体はあるが、西都市からの派遣職員 2 名が担当していたので運用が出来ない状況になっている。
委員	コンサルも含めて導入の準備を進めてきていた。令和 2 年度はコンサルとの契約は切っているということか。
医療センター	はい。年間 500 万円くらい支払っていた契約はしていません。
委員	基本的には導入に至らなかったのか、導入はしないということか。
医療センター	評価制度を導入しないと結論付けたわけではない。今は、中断しているという状況である。せっかく今まで準備していただいていたが、出来ていない状況である。
委員	これは、どういうシステムなのか。
委員	例えば、医師であったら多面評価で、いろんな職員が誰を評価するかを決めて、その人達が評価をする。それを集めて全体的に見て、この先生はこういう評価、勤務とかも含めて評価が出る。
委員	それは、今スタンダードになっているのか。
委員	中期目標の中にも人事評価制度の確立というところで、法人の設立当初から謳っている。ずっと取り組んできている。
委員	この看護師は少し働きが悪いとか、そういうことか。
委員	そういうことも併せて見ることになる。
委員長	大学でもやっていますか。
委員	自己評価などはやっている。
委員	自己評価から業績評価までいくかどうかだ。
医療センター	人事評価制度については、こちらに来る前に一時期取り組んでいた。3, 4 年かけてやったが断念した。というのは数値化が非常に難しいということ、半期に 1 回の面談のスキルが伴わないということ、面談をする時間がないということなどがあり、確かに評価制度は段々進んできている一方で、やらな

	いというところもある。 しかし、これは中期目標としてあるわけですので、私どもは中断せずにやる必要があると思います。
委員長	出来なかったということで、2 という評価でよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）2 とします。 次に「（４）病院機能評価の活用」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	目標としてはあるが、現状では病院の状況が困難になっているということであれば、それが余程改善しない限りは取り組めないということである。
委員長	これは取得することによって、職員のスキルアップにも繋がるので目指すべきものは目指していいと思う。
委員	例えば細かいことだが、植木鉢を患者が通るところには置かないようにとか、本当に細かいことが設問にあるので、大変だということを感じた。
委員長	言われる通り、大変難しいものと聞いている。しかし、今回は出来なかったということで、評価2 ということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）2 とします。 次に「第3 財政内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」の「1 持続可能な経営基盤の確立」につきまして、説明をお願いします。
医療センター	説明（資料8）27～29 ページ）
委員長	「（１）収入の確保」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	未収金がどのくらいあるのか金額ではなく件数で教えていただきたい。
医療センター	令和2年度の1,000円以上の未収金については76件あった。年4回に分けて文書を送っており結果15件は回収している。
委員長	自己評価は2だが同じということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）2 とします。 「（２）支出の節減」につきまして、ご意見はありませんか。
委員	ジェネリック医薬品採用率が大幅に上がっているということでいいことである。この内訳を教えていただきたい。
医療センター	全ての医薬品に後発品があるわけではないので、センターにある品目数、令和2年度末では総数158品目に対して125品目を採用している。
委員	前年度はどのくらいだったのか。
医療センター	前年度より26品目減少したが、総品目数も減少しているということで、こ

	の数字になっている。
委員長	医師がどうしても変えて欲しくない物があるので、医師の考え方を尊重しなければならない。これだけ採用しているので、5ということよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 5 とします。 「(3) 役割と負担の明確化」につきまして、ご意見等はありませんか。
委員	指標として実績として医業収支比率と経常損益ということであれば、(マイナス) 1 億 9,600 万円という数字を見ると、評価は 1 ではないかと。
委員長	その意見は確かにあるかなと思う。ただし、例えば医師の数も同じとかの条件での減額であれば 1 という評価になると思うが、医師の数が減る分というのは明らかに見えていたところであり、努力義務というところもある。自己評価の 2 でも間違いではないと思うが、数値から言えば言われるとおりに思う。
委員	比較する指標がこの数字になるので、それで考えればと思う。
委員	これは公表されるのか。
委員長	公表されます。 頑張っておられることを考えれば 1 という評価はどうか、努力されているのを考えれば 2 でもいいのかなと思う。
委員	結論としてはどちらでも構わないが、評価委員会としての意見は理由として書いた方がいい。
委員	どちらでもいいと思うが、もし 2 とするのだったら、この数字でなぜ 2 と判断したかという理由は付けるべきだと思う。
委員長	実際、2 というのは理由付けが難しいかもしれません。今後、頑張っていたきたいという意味を含めて 1 でいいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 1 とします。 これからは、評価委員会としての評価の対象外になる項目ですが、「第 4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画」から「第 10 その他西都市の規制で定める業務運営等に関する事項」までについての説明をお願いします。
医療センター	説明 (資料 8 30～33 ページ)
委員長	「第 11 その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき事項」の「1 病院施設設備に向けた取組み」まで説明がありましたが、ご意見

	等はありませんか。
委員	第 10 の 2 で地方独立行政法人法第 40 条に規定する病院の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画、ここが該当なしとなっており、第 8 の剰余金の使途は当期損失について積立金を切り崩したとなっているが、それで間違いないか。法的な問題もあり、センターだけでなく市との話でもあるだろうから、今、答えが出るものではないが指摘をさせていただく。
委員	第 11 について、文書を先ほどと同じように訂正するということですが、下の方の「そのため、4 月以降、」というところに関しても記述が少し違うと思うので、市としっかり協議して変更をしていただきたい。
医療センター	検討させていただきます。
委員長	他に意見等はありませんか。 自己評価は 2 だが同じということでよろしいですか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2 とします。 令和 2 事業年度業務実績の法人自己評価については、よろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	令和 2 事業年度業務実績の評価につきましては、終了いたします。

(2) 第 2 期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価について

発言者	内 容
委員長	(2) 第 2 期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価について、医療センターより自己評価を含め、中期目標期間の業務実績について説明をいただきたい。1 医療サービスの (1) ~ (5) について、説明をお願いします
医療センター	説明(資料 10) 3 ~ 7 ページ)
委員長	「(1) の緊急性の高い脳疾患や地域に不足している内科疾患における二次救急医療の提供」について、意見等はありませんか。よろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	では、評価 2 でお願いします。 「(2) の初期救急医療体制の維持及び充実」について、意見等はありませんか。評価 2 でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2 とします。 「(3) の地域医療連携の推進」について、意見等はありませんか。

	評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(4)の在宅医療の充実に向けた支援」について、意見等はありませんか。 評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(5)の地域災害拠点病院としての役割」について、意見等はありませんか。 研修会等ができない状況ですが、災害発生時に非常に重要な病院ですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。 評価は3でお願いしします。
委員長	「2医療の質の向上」について、説明をお願いします。
医療センター	説明(資料10)8～14ページ)
委員長	「(1)の医療スタッフの確保」について、意見等はありませんか。 評価2でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2とします。 「(2)の医療安全対策の徹底」について、意見等はありませんか。 なかなか研修も難しいところもあるのですが、評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(3)のクリティカルパス導入の推進」について、意見等はありませんか。
委員	これは確か(先ほど) 4になったのですよね。 併せて質問ですが、先ほど2個作るということでしたが、2つは何と何か分かっていますか。
医療センター	委員会で作成を進めておりまして、2個から3個作成途中でありますが、何かまでは分からない。
委員	内容が伴わないから、4でよいのでは。
委員長	実際の実績を含めて、評価4でよいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 4とします。 「(4)の高度医療機器等の計画的な更新・整備」について、意見等はありませんか。

	ませんか。 評価３でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）３とします。 「（５）の研修制度の確立」について、意見等はありませんか。 看護師の専門性は必要かと思うので、是非取得に取り組んでほしい。
委員	認定看護師資格取得者数が見込み２名となっていますが、予算化していますか。
医療センター	１名については受講中のため予算化している。もう１名分については、予定のため予算化していない。
委員	基本的には当初予算から予算化するべき。
委員長	是非啓蒙してください。評価３でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）３とします。 続いて、「３患者サービスの向上」について、説明をお願いします。
医療センター	説明（資料１０）15～18 ページ）
委員長	「（１）の患者中心の医療の提供」について、意見等ありませんか。 評価３でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）３とします。 「（２）の快適性の向上」について、意見等ありませんか。 評価３でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）３とします。 「（３）の情報発信の推進」について、意見等ありませんか。
委員	今回配られたチラシの中で、辞められる先生の名前も載っていて市民の方からも話があったようだが、そういうことは気を遣わなければいけないと思う。
医療センター	その件は市民の方からいただきました。ただ、チラシを出した時点ではですね、先生は私どもの病院にいらっしゃいました。そこを省くということとは不自然であると説明した。それともうひとつは、その段階で正式に退職願も出ておりませんでしたので、５月にチラシを出し、結果的に６月いっぱいまで先生はいらっしゃいましたので、そういうふうには市民の方には説明しました。

委員長	評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(4)の職員の接遇向上」について、意見等ありませんか。
委員	5でいいです。
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。
委員長	それでは、「4 公的医療機関としての役割」と、「5 法令遵守」について、説明をお願いします。
医療センター	説明(資料10)19～20 ページ)
委員長	「4 公的医療機関としての役割」についてのご意見等ございませんか。 評価4でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 4とします。 「5 法令遵守」についてのご意見等ございませんか。 評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	ありがとうございます。では、「第2 業務運営の改善及び効率化」に関する目標を達成するためにとるべき措置について、「1 法人運営管理体制の確立」について説明をお願いします。
医療センター	説明(資料10)21 ページ)
委員長	ありがとうございます。今の説明について、ご意見等ございませんか。
委員	評価はコロナの影響もあって難しいのですが、健全に経営されていれば問題ないのですが、赤字の状況で一体どのようなことに取り組んで、それが結果としてどのように反映されるか。この評価委員会というよりも実績見込みというのは第2 期中期計画で医療センターがどのような状況にあって、見込みも含めてですね、市としてはこの実績見込みに基づいて次年度からの3カ年の中期目標を立てて、3年間の計画をセンターとしても作らなければいけないという形になります。この実績見込みのなかでは具体的な取り組みとか市としても中期目標を作るのにすごく大変なのかなという印象があってですね。具体的な話を早めに市と取り組まない間に合わないかと思いますので、そこを是非お願いしたいと思います。
医療センター	おっしゃるとおり、第3期については早いうちに打合せをして、できるだけ達成もできるし前にも進める、より高度な医療を提供できるような形を目標として作っていきたいと思っております。

委員長	よろしくお願いします。この1年間というのは、皆さん経験していない苦労があるかと思います。市と話し合って計画していただければと思います。評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 それでは、「2業務運営の改善と効率化」について説明をお願いします。
医療センター	説明(資料10)22～25 ページ)
委員長	「(1) の効率的な予算の執行」について、意見等はありませんか。 評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(2) の適切な人員配置」について、いかがでしょうか。 評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 3とします。 「(3) の人事評価制度の運用」について、さきほども意見がありましたけれども、いかがでしょうか。継続して取り組むということで、今回は評価2でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2とします。 「(4) の病院機能評価の活用」について、いかがでしょうか。 これは壁の高いところですので、ある程度焦らずにやってもらったほうが良いと思います。条件をある程度クリアした時点で、それがまた取り下げられることはあまり好ましくないと考えられますので。しっかり評価できる体制で望んでほしいなと思います。評価2でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	(評価委員会の評価は) 2とします。 「第3財政内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」の「1持続可能な経営基盤の確立」について説明をお願いします。
医療センター	説明(資料10)26～28 ページ)
委員長	「(1) の収入の確保」について、ご意見等ございますか。
委員	総括のところですね、医師の増加と患者数の増加を見込んで4億2,800万円の収入増を見込むというふうになっています。計算をするときに、26ページの令和3年度病床利用率35、入院患者数700、平均在院日数18、外来が

	45、というところで計算すると、4 億いっくらの増収というところがいったいどこから出てきているのかが計算することができませんでした。積算基礎を教えてください。入院収益と外来収益。
医療センター	積算基礎につきましては、新年度予算のほうで見込み値を作ったわけですが、支出につきましても厳しいところなのですが、最低の支出でおさえる形にしまして、収入につきましてはマイナスがでないような形で算出しております。
委員	結局今の説明だと支出にあわせて収入を大幅にかさ上げして、見込みのないものを見込んで収入を予算化したという話ですね。
医療センター	そうです。先生方がどのくらい来るかというのも予算作成時にははっきり分かっていなかったのですけれども、入院の収益関係がかなり落ちていましたので、そこが回復するのではないかとかですね、あと、コロナによってどれだけワクチン接種で収束するのかなというのもあったりして、若干上向きの修正はしたところなのですけれども。
委員	結局、赤字っぽいけどとりあえずそうじゃない風に見込んだという形になるじゃないですか。その状況で令和3年度は黒字になるのかなという状況で、次の期を考えたときに、もしここが狂うと大幅に変わってきます。いろいろなものが。特にお金の問題についてはですよ、さきほど取り崩しのことについても指摘してもらいましたが、それ以外にももし赤字が続くようであれば、いったいそれをどうするのかという問題は出ますけど、そういうちょっと増やした状態で赤字かもしれないけど黒字で予算を見込みましたとなると、当然そういった計算ができなくなるので、予算を組む段階でもし厳しい予算であれば、西都市としっかり相談をして、それを西都市が負担できるのかから相談になります。 ここにこういう数字であげられて評価しなさいと言われると責任が持てないので、そこは今の説明では非常に厳しいのではないかと。特に、かさ上げた点。見込みが、患者数が増えますとかなっていったらかさ上げたことが私も分からなかったかもしれないですけど、実際こんなふうに出ていたもので、全然計算ができないと思ってですね。ここはちょっと、どうするのか考えたほうがよいのでは。
医療センター	予算策定の段階で、支出も基準のひとつにしました。確かに。それで、病床利用率を計算しますと、本当に数字的に合わない。これは申し訳ないです。ひとつはですね、私どもとしてはとにかく病床利用率を上げていくというのは大きなテーマにしておきまして、当然これはやらなければいけない数

	字だという風にも思っております。それともうひとつは、コロナに関する補助金、これを予算化しておりませんので、それが今年度1億円くらいはかさ上げできるかもしれないという目標はありますが、やっぱり今ご指摘があったようにあいまいな部分が多いので、市のほうときちんと協議をさせていただこうと思っております。ご指摘ありがとうございます。
委員長	他はございませんでしょうか。今のことは医療センターと市と協議していただいて、ある程度可能なといたら失礼になるかもしれませんが、ある程度皆さんが納得できる数字をお願いいたします。 評価は2でよろしいですかね。
委員	評価自体はいいのですけれども、中の数字とかについても可能であれば見直せるものであれば見直す部分もあっていいのかなと思います。
委員長	ありがとうございました。（評価委員会の評価は）2とします。 「（2）の支出の節減」について、ご意見等ございますか。 この（ジェネリック医薬品採用率）80%が90%になるというのは不可能でございまして、医療の現場ではですね。効能を考えた場合には、これは限界値まで一気に上がったかなとは思っています。評価としては5でよろしいかと思うのですけど。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）5とします。「（3）の役割と負担の明確化」について、ご意見等ございませんか。 評価3でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）3とします。 第4から第10までを一括してセンターから説明いただきたいと思います。
医療センター	説明（資料10）29～31ページ） 第10の2については協議させていただきます。
委員長	ご意見等ございませんか。
委員	—
委員長	では、「第11 その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき事項」について、説明をお願いします。
医療センター	説明（資料10）32ページ） 内容について、確認させていただくということによろしいでしょうか。
委員長	ご意見等ございませんか。
委員	—

委員長	評価は2でよろしいでしょうか。
委員	「はい」との声
委員長	（評価委員会の評価は）2とします。 たくさん審議をいただきました。ありがとうございました。議事の（１）及び（２）の評価結果につきましては、事務局で評価結果案を作成し、後日皆様にお届けいたします。

（３）令和３年度のスケジュールについて

資料 1 7を事務局より説明

４ その他

①財務諸表の承認について報告

②第２回を８月３日（火）の午後７時からといたしました。

５ 閉会